

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【公開番号】特開2005-234523(P2005-234523A)
 【公開日】平成17年9月2日(2005.9.2)
 【年通号数】公開・登録公報2005-034
 【出願番号】特願2004-247710(P2004-247710)
 【国際特許分類】

G 0 3 B 21/14 (2006.01)
G 0 3 B 21/16 (2006.01)
F 2 1 S 2/00 (2006.01)
F 2 1 V 29/02 (2006.01)
 F 2 1 Y 101/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 21/14 A
 G 0 3 B 21/16
 F 2 1 M 1/00 J
 F 2 1 M 7/00 L
 F 2 1 Y 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月1日(2007.3.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】プロジェクタ

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光を映像信号に基づいて光学像に変調する映像表示素子と、前記映像表示素子からの光学像を投射する投射レンズを備えたプロジェクタであって、

光を出射する発光源と、

前記発光源から出射された光を反射するリフレクタと、

前記リフレクタで反射した光が出射する面を覆うカバーガラスと、

前記リフレクタの外部に配置され、風を供給する冷却手段と、

前記リフレクタと前記カバーガラスで囲まれた空間内であって、前記リフレクタで反射した光の光路の外側に配置され、前記冷却手段から供給された風の変更する風向変更手段を備え、

前記空間内の風は、前記冷却手段を介して、前記プロジェクタの外部に排気されることを特徴とするプロジェクタ。

【請求項2】

請求項1に記載のプロジェクタであって、

前記リフレクタは、略楕円面形状で形成され、

前記発光源は、前記空間内に位置する前記略楕円面形状の略焦点上に配置され、
前記風向変更手段の両端の内の前記発光源に近い一端は、前記リフレクタの最外周から、
前記略楕円面形状の略焦点とは異なる略焦点上に向かう直線の外側に配置されたことを
特徴とするプロジェクト。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のプロジェクトであって、
前記リフレクタは、略楕円面形状で形成され、
前記発光源は、前記空間内に位置する前記略楕円面形状の略焦点上に配置され、
前記風向変更手段の両端の内の前記発光源に近い一端は、前記リフレクタの最外周から、
前記略楕円面形状の略焦点とは異なる略焦点上に向かう直線に接するように配置された
ことを特徴とするプロジェクト。

【請求項 4】

請求項 2 又は 3 に記載のプロジェクトであって、
前記風向変更手段は、前記発光源から出射された光の光軸に対して略平行に配置された
ことを特徴とするプロジェクト。

【請求項 5】

請求項 2 又は 3 に記載のプロジェクトであって、
前記風向変更手段は、前記発光源から出射された光の光軸に対して傾斜して配置された
ことを特徴とするプロジェクト。

【請求項 6】

請求項 1 に記載のプロジェクトであって、
前記リフレクタは、略放物面形状で形成され、
前記発光源は、前記略放物面形状の略焦点上に配置され、
前記風向変更手段は、前記リフレクタの最外周から光軸に対して略平行に引いた直線の
外側に配置されたことを特徴とするプロジェクト。

【請求項 7】

請求項 1 に記載のプロジェクトであって、
前記リフレクタは、略放物面形状で形成され、
前記発光源は、前記略放物面形状の略焦点上に配置され、
前記風向変更手段は、前記リフレクタの最外周から光軸に対して略平行に引いた直線に
接するように配置されたことを特徴とするプロジェクト。

【請求項 8】

請求項 6 又は 7 に記載のプロジェクトであって、
前記風向変更手段は、前記発光源から出射された光の光軸に対して略平行に配置された
ことを特徴とするプロジェクト。

【請求項 9】

請求項 1 から 8 の何れか 1 項に記載のプロジェクトであって、
前記冷却手段からの風を前記空間内に導く導風手段を備え、
前記導風手段は、前記風を前記空間内の上側に導くことを特徴とするプロジェクト。

【請求項 10】

請求項 9 に記載のプロジェクトであって、
前記導風手段は、所定の角度の微小翼を複数個並べた網であることを特徴とするプロジ
ェクト。

【請求項 11】

請求項 10 に記載のプロジェクトであって、
前記導風手段は、エキスパンドメタル構造の網であることを特徴とするプロジェクト。